

2024年度事業報告及び収支決算報告

新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着きを見せ、国内外の人の動きも活発になってきている中、観光需要を的確に捉え、積極的な着地型観光の展開につなげるため、2024年9月に旅行業登録をおこないました。

また、当協会の更なる認知度向上を図るため、食・スポーツ・文化分野における各種イベントにも積極的に参加し、プロモーション活動を行いました。

さらに、史料館運営については、閑散期である冬期間の入館者数増を図るため、新たな企画として「刀剣の世界展」を開催したところ、大好評であったことから会期を延長するなど柔軟に対応しました。このように年間を通したさまざまな取り組みにより1年間の入館者数は、前年度比で約2,600人多い過去最高の24,598人となりました。

1. 観光イベント開催事業

20,534,245円

(1) つばめ桜まつり 分水おいらん道中 <事業費 17,776,478円>



「第79回分水おいらん道中」は、5年振りとなる屋外開催となり、地藏堂本町通り・大河津分水桜並木の2か所を、3名のおいらん役を含む総勢63名で練り歩きました。

今回は、8年振りに来場者の記念撮影に応える染井吉野太夫を復活させ、燕市PR大使でBSNアナウンサーの大塩綾子さんを起用するとともに、ほうかん役には同じくBSNアナウンサーの三石佳那さんを充てました。

また、桜のライトアップ用に照明機材の寄贈をいただいたことから有効に活用するため、新たに2か所を追加して市内4か所でライトアップを実施しました。次回以降も継続していきたいと考えています。

商店街の賑わい創出においては、地元商店会主導で桜まつり期間中にイベントを企画し、地域活性・消費拡大のために大売り出しを実施しました。併せて当協会も連携しておいらん道中当日以外にも集客等をするため、周知PRに努めました。

【実績】

① 2024 つばめ桜まつり

- ・期間：2024年3月23日（月）～4月14日（日）
- ・来場者数：10,476人（前年比340.6%） ※2023年：コロナ禍

② 第79回分水おいらん道中

- ・開催日：2024年4月7日（日）／ 天候：晴れ
- ・場所：地蔵堂本町通り、大河津分水桜並木
- ・来場者数：16,000人（前年比1,454.5%） ※2023年：コロナ禍、屋内開催
- ・販売

協賛（ぼんぼり等）	105件（前年比141.6%）	2,065,000円
有料観覧席	184席（前年比157.2%）	368,000円
駐車場協力金	1,241台（前年比271.9%）	644,450円

（2）越後くがみ山 酒呑童子行列 <事業費 2,757,767円>



道の駅国上のステージ広場を会場とし、飲食物販テナント・各種ワークショップなどを実施したほか、鬼仮装した出演者16名が会場と酒呑童子神社間を来場者と共に行列しました。

2024年度は、より酒呑童子伝説の由来にちなんだものにするためコンセプトを”良い鬼として心願成就を祈願”から“様々な縁を結ぶ、子供の成長を祈願”に変更し、分かりやすいものに改めました。

また、当日までの約1か月間を「つばめ鬼まつり」期間とし、機運を盛り上げるPRイベントを市内各所で実施しました。加えて更なる誘客を図る費用に充てるため、協賛広告を募り、テレビやラジオCMなどを活用し情報発信しました。

【実績】

① つばめ鬼まつり

期間：2024年8月30日（金）～9月29日（日）

- ・出張！こどもの森 鬼工作ワークショップ（こどもの森）
- ・つばめ鬼まつり@吉田ふれあい広場（吉田ふれあい広場）
- ・つばめ鬼まつり@燕市交通公園&こどもの森

- ・鬼関連図書の展示、読み聞かせ（燕・吉田・分水図書館、道の駅国上）
- ・鬼チャリティバザー（分水児童館「童楽夢」）
- ・スポーツ祭 ～つばめ鬼まつり～（分水総合体育館）

② 酒吞童子行列

- ・開催日：2024年9月29日（日）
- ・場所：道の駅国上、酒吞童子神社周辺
- ・来場者数：4,480人

(3) 国上山エコ・トレッキングツアー（観光プロモーション戦略事業）<事業費 880,000 円>



国上山周辺の身近な自然を活かした自然観光の魅力を体験してもらうため、NST 新潟総合テレビとのタイアップ企画を実施しました。

参加者：261人

開催日時：2024年4月28日（日）

集合場所：道の駅国上

コース：道の駅国上→朝日山展望台→国上寺→

蛇崩れ→稚児道→朝日山展望台

2. 受託事業

44,164,203円

(1) 観光プロモーション戦略事業 <事業費 3,402,545 円>

① コンテンツ情報の発信強化

産業・自然・食など多彩なコンテンツや市内で開催される各種イベントの主催者と連携して情報収集を行い、協会 WEB サイトや SNS、新たに中国版 SNS の運用を開始して情報発信を実施しました。また、文化庁「100年フード」に選定された燕背脂ラーメンは、昨年に引き続き市イベント事業と連携しコンテンツの定着・拡大を進めました。

② 情報発信ツールの作成

体験パンフレット（15,000部）、新たな観光ポスター（1,000枚）、燕市観光協会オリジナルカレンダー（500部）制作

③ 広報活動

- ・道の駅北陸版（秋冬号・春夏号）、JNTO（史料館の体験紹介）・関東DMO（分水おいらん道中）によるSNS発信、メディア関連への取材・情報提供等
- ・街ガチャ販売への協力（景品の選定）
- ・アルビレックス新潟オールニイガタ DAY、200m いちびへの出店（体験・観光協会PR）

④ 市内団体支援

- ・八王寺大白藤の藤まつり
開催期間中の安全管理及びライトアップ支援
期間：2024年5月1日～5月14日
- ・国上山良寛史跡ボランティアガイド
「はちの子会」への周遊ガイド実施依頼
期間：2024年4月～11月 ガイド実施人数計 2,553人(前年比 106.4%)
うち、周遊ガイド実施人数計 37件 61名（前年比 97.4%）
- ・国上山ネイチャーウォーク
「里山花とみどりの会」へのガイド依頼
年4回（5月、11月、1月、3月）開催
参加者計 91人(前年比 81.9%、開催数 1回減)
- ・中ノ口川E ボート川下り体験
2024年8月3日 参加者 84人
- ・吉田天満宮
広報ポスター制作支援
- ・戸隠神社春季祭礼 萬燈
広報ポスター制作支援、シャトルバスの運行（2024.5.19（日）のみ）

(2) 観光推進事業 <事業費 40,761,658円>

① 産業史料館運営事業

史料館受付・館内案内・企画展運営・体験工房館運営等の業務に継続して全職員体制で対応にあたり、情報発信については、当協会 SNS（Instagram・X（旧ツイッター））で写真や動画を積極的に発信し、来館者の利便性向上のために館内装飾やアナウンス表示など、来館者目線に立ったさまざまな工夫も行いました。

また、企画展においては、入館者が減少する冬季間に初の試みとして「刀剣の世界展」を開催。大きな反響があり会期延長をするなど入館者数増への取り組みも実施しました。

【実績】

入館者数 24,598 人（前年比 111.9%）※過去最高

うち、企画展開催期間中の来場者数 17,911 人（5 回）

- ・水燕鎚工会 作品展 （2024 年 4 月 19 日～5 月 19 日） 2,595 人
- ・松浦 靖 世界のスプーン展 （2024 年 6 月 7 日～7 月 15 日） 2,433 人
- ・燕のカレー展 （2024 年 8 月 2 日～9 月 8 日） 4,010 人
- ・燕のラーメン展 （2024 年 10 月 4 日～11 月 17 日） 3,707 人
- ・刀剣の世界展 （2025 年 1 月 10 日～3 月 16 日） 5,166 人 ※会期延長

② 観光プロモーション事業

一般団体、インバウンドは増加傾向にあり、インバウンド手配数は過去最高になりました。通訳の手配などの慢性的な課題もあるため、引き続き当協会が支援していきます。受入企業については新たに 4 社が加わりました。

【産業観光受け入れ実績】

- ・ナビゲーター手配総数 288 件（7,447 人） 前年比 99.0%
- ・修学旅行手配総数 14 件（506 人） 前年比 60.9%
- ・インバウンド手配総数 36 件（737 人） 前年比 119.8%
- ・工場見学受入工場手配数 9 件（3,177 人） 前年比 118.3%
- ・インバウンド受入工場数 3 件
（藤次郎(株)オープンファクトリー、(株)武田金型製作所、(株)サクライ）
- ・新規工場見学受入工場数 4 件
（後藤金属工業(株)、(株)興輝、(有)フカウミ、燕物産(株)）

3. 燕市観光協会運営費

29,505,530円

職員体制については、臨時職員5名のうち、2名を正規職員に登用したほか、新たに2名の臨時職員を採用し、市からの派遣職員3名（事務局長含む）、体験工房館スタッフ9名の総勢19名体制になりました。また、当協会が2024年9月に旅行業に登録されたため、それ以降、旅行商品の造成などの新たな事業展開が可能となりました。



運営費については、市からの補助金に依存していますが、自主財源の確保を目的に体験工房館でのお土産販売を市から移行しました。また、稼ぐ観光協会を目指して「にいがた酒の陣（主催：にいがた酒の陣実行委員会）」に初出展し、産業体験と当協会のPR活動を実施しました。今後もイベント情報の発信に限らず、当協会の認知度向上への取り組みも強化してまいります。

貸借対照表

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,462,003	20,091,613	370,390
未収金	585,005	413,312	171,693
立替金	4,084	0	4,084
流動資産合計	21,051,092	20,504,925	546,167
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	319,000	0	319,000
リース資産	2,054,862	2,908,734	△ 853,872
敷金	29,000	29,000	0
その他固定資産合計	2,402,862	2,937,734	△ 534,872
固定資産合計	2,402,862	2,937,734	△ 534,872
資産合計	23,453,954	23,442,659	11,295
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,419,565	11,897,370	△ 1,477,805
未払消費税等	1,278,600	939,900	338,700
前受金	2,223,400	2,279,000	△ 55,600
預り金	1,149,941	999,428	150,513
流動負債合計	15,071,506	16,115,698	△ 1,044,192
2. 固定負債			
長期未払金	1,200,990	2,054,862	△ 853,872
固定負債合計	1,200,990	2,054,862	△ 853,872
負債合計	16,272,496	18,170,560	△ 1,898,064
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	7,181,458	5,272,099	1,909,359
正味財産合計	7,181,458	5,272,099	1,909,359
負債及び正味財産合計	23,453,954	23,442,659	11,295

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	613,000	600,000	13,000
事業収益			
受託事業収入	44,326,658	38,003,227	6,323,431
参加費収入	45,500	95,400	△ 49,900
グッズ収入	1,748,190	120,893	1,627,297
広告料(協賛金)	2,145,000	1,458,000	687,000
協力金	1,012,450	603,000	409,450
事業収益計	49,277,798	40,280,520	8,997,278
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	46,193,062	41,593,216	4,599,846
雑収益			
受取利息	24,659	399	24,260
雑収益	4,818	9,284	△ 4,466
雑収益計	29,477	9,683	19,794
経常収益計	96,113,337	82,483,419	13,629,918
(2) 経常費用			
事業費			
設営費	8,655,626	5,568,602	3,087,024
行事費	7,766,801	6,048,529	1,718,272
宣伝費	3,057,108	3,253,923	△ 196,815
報償費	0	103,570	△ 103,570
給料手当	17,731,264	15,008,184	2,723,080
福利厚生費	2,399,094	2,414,472	△ 15,378
旅費交通費	146,468	58,724	87,744
通信運搬費	662,813	691,017	△ 28,204
減価償却費	77,000	0	77,000
消耗品費	17,979,043	16,542,561	1,436,482
修繕費	356,000	378,500	△ 22,500
印刷製本費	3,020,000	2,372,698	647,302
光熱水料費	46,283	27,412	18,871
保険料	246,700	248,200	△ 1,500
諸謝金	0	6,000	△ 6,000
租税公課	2,003	31	1,972
事務委託費	1,958,220	943,800	1,014,420
食糧費	276,996	104,157	172,839
会議費	0	8,002	△ 8,002
手数料	299,806	269,899	29,907
雑費	17,223	16,251	972
事業費計	64,698,448	54,064,532	10,633,916

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
給料手当	16,141,261	8,572,520	7,568,741
福利厚生費	2,625,101	1,430,597	1,194,504
旅費交通費	7,770	7,447	323
通信運搬費	775,577	778,690	△ 3,113
減価償却費	853,872	897,612	△ 43,740
消耗什器備品費	0	160,820	△ 160,820
消耗品費	1,216,643	767,654	448,989
修繕費	27,115	92,697	△ 65,582
燃料費	280,991	250,947	30,044
賃借料	2,089,926	1,957,616	132,310
保険料	383,490	435,910	△ 52,420
租税公課	2,328,719	1,929,726	398,993
支払負担金	1,649,000	7,654,000	△ 6,005,000
手数料	681,995	529,035	152,960
委託費	264,000	220,000	44,000
雑費	180,070	117,199	62,871
管理費計	29,505,530	25,802,470	3,703,060
経常費用計	94,203,978	79,867,002	14,336,976
評価損益等調整前当期経常増減額	1,909,359	2,616,417	△ 707,058
当期経常増減額	1,909,359	2,616,417	△ 707,058
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,909,359	2,616,417	△ 707,058
当期一般正味財産増減額	1,909,359	2,616,417	△ 707,058
一般正味財産期首残高	5,272,099	2,655,682	2,616,417
一般正味財産期末残高	7,181,458	5,272,099	1,909,359
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	7,181,458	5,272,099	1,909,359

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

科 目	つばめ桜まつり 実行委員会	酒呑童子行列 実行委員会	産業観光推進事業		
			史料館運営 業務事業	つばめ産業観光 推進事業	小計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会費					
受取会費	0	0	0	0	0
事業収益					
受託事業収入	0	0	30,633,448	10,447,210	41,080,658
参加費収入	0	0	0	0	0
グッズ収入	18,000	115,281	0	0	0
広告料(協賛金)	2,065,000	80,000	0	0	0
協力金	1,012,450	0	0	0	0
事業収益計	3,095,450	195,281	30,633,448	10,447,210	41,080,658
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	14,790,000	2,710,000	0	0	0
雑収益					
受取利息	2,712	707	9,686	0	9,686
雑収益	0	0	0	0	0
雑収益計	2,712	707	9,686	0	9,686
経常収益計	17,888,162	2,905,988	30,643,134	10,447,210	41,090,344
(2) 経常費用					
事業費					
設営費	7,640,646	1,014,980	0	0	0
行事費	6,813,477	937,724	0	0	0
宣伝費	2,035,828	656,580	0	0	0
給料手当	0	0	9,130,310	8,600,954	17,731,264
福利厚生費	0	0	709,496	1,689,598	2,399,094
旅費交通費	125,588	0	20,880	0	20,880
通信運搬費	243,159	41,393	259,344	3,960	263,304
減価償却費	0	0	77,000	0	77,000
消耗品費	222,901	63,056	17,526,628	7,838	17,534,466
修繕費	356,000	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	2,045,700	0	2,045,700
光熱水料費	43,203	0	3,080	0	3,080
保険料	5,000	0	171,700	70,000	241,700
租税公課	414	107	1,482	0	1,482
事務委託費	0	0	335,000	72,000	407,000
食糧費	257,507	19,321	168	0	168
手数料	32,755	22,306	33,660	2,860	36,520
雑費	0	2,300	0	0	0
事業費計	17,776,478	2,757,767	30,314,448	10,447,210	40,761,658
管理費					
給料手当	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0
管理費計	0	0	0	0	0
経常費用計	17,776,478	2,757,767	30,314,448	10,447,210	40,761,658
評価損益等調整前当期経常増減額	111,684	148,221	328,686	0	328,686
当期経常増減額	111,684	148,221	328,686	0	328,686
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	111,684	148,221	328,686	0	328,686
他会計振替額	0	0	0	△ 239	△ 239
税引前当期一般正味財産増減額	111,684	148,221	328,686	△ 239	328,447
当期一般正味財産増減額	111,684	148,221	328,686	△ 239	328,447
一般正味財産期首残高	1,994,133	294,246	0	239	239
一般正味財産期末残高	2,105,817	442,467	328,686	0	328,686
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	2,105,817	442,467	328,686	0	328,686

(単位：円)

燕市観光協会(本会計)		合計	科目
観光プロモーション 戦略事業	法人会計		
			I 一般正味財産増減の部
			1. 経常増減の部
			(1) 経常収益
			受取会費
0	613,000	613,000	受取会費
			事業収益
3,246,000	0	44,326,658	受託事業収入
0	45,500	45,500	参加費収入
0	1,614,909	1,748,190	グッズ収入
0	0	2,145,000	広告料(協賛金)
0	0	1,012,450	協力金
3,246,000	1,660,409	49,277,798	事業収益計
			受取補助金等
0	28,693,062	46,193,062	受取地方公共団体補助金
			雑収益
0	11,554	24,659	受取利息
0	4,818	4,818	雑収益
0	16,372	29,477	雑収益計
3,246,000	30,982,843	96,113,337	経常収益計
			(2) 経常費用
			事業費
0	0	8,655,626	設営費
15,600	0	7,766,801	行事費
364,700	0	3,057,108	宣伝費
0	0	17,731,264	給料手当
0	0	2,399,094	福利厚生費
0	0	146,468	旅費交通費
114,957	0	662,813	通信運搬費
0	0	77,000	減価償却費
158,620	0	17,979,043	消耗品費
0	0	356,000	修繕費
974,300	0	3,020,000	印刷製本費
0	0	46,283	光熱水料費
0	0	246,700	保険料
0	0	2,003	租税公課
1,551,220	0	1,958,220	事務委託費
0	0	276,996	食糧費
208,225	0	299,806	手数料
14,923	0	17,223	雑費
3,402,545	0	64,698,448	事業費計
			管理費
0	16,141,261	16,141,261	給料手当
0	2,625,101	2,625,101	福利厚生費
0	7,770	7,770	旅費交通費
0	775,577	775,577	通信運搬費
0	853,872	853,872	減価償却費
0	1,216,643	1,216,643	消耗品費
0	27,115	27,115	修繕費
0	280,991	280,991	燃料費
0	2,089,926	2,089,926	賃借料
0	383,490	383,490	保険料
0	2,328,719	2,328,719	租税公課
0	1,649,000	1,649,000	支払負担金
0	681,995	681,995	手数料
0	264,000	264,000	委託費
0	180,070	180,070	雑費
0	29,505,530	29,505,530	管理費計
3,402,545	29,505,530	94,203,978	経常費用計
△ 156,545	1,477,313	1,909,359	評価損益等調整前当期経常増減額
△ 156,545	1,477,313	1,909,359	当期経常増減額
			2. 経常外増減の部
			(1) 経常外収益
0	0	0	経常外収益計
			(2) 経常外費用
0	0	0	経常外費用計
0	0	0	当期経常外増減額
△ 156,545	1,477,313	1,909,359	他会計振替前当期一般正味財産増減額
0	239	0	他会計振替額
△ 156,545	1,477,552	1,909,359	税引前当期一般正味財産増減額
△ 156,545	1,477,552	1,909,359	当期一般正味財産増減額
0	2,983,481	5,272,099	一般正味財産期首残高
△ 156,545	4,461,033	7,181,458	一般正味財産期末残高
			II 指定正味財産増減の部
0	0	0	当期指定正味財産増減額
0	0	0	指定正味財産期首残高
0	0	0	指定正味財産期末残高
△ 156,545	4,461,033	7,181,458	III 正味財産期末残高

財務諸表に対する注記（2024年度）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 会計基準について

「平成20年度改定公益法人会計基準」に拠っている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産については、原則として税法による基準により実施。
法人税法の規定に基づく定率法を採用しているが、リース資産においては、リース期間を耐用年数とし残存価額を0とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

該当事項なし

(4) 消費税等の会計処理

税込み処理を採用している。

3. 会計方針の変更

該当事項なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0

6. 担保に供している資産

該当事項なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(1) 有形固定資産

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	396,000	77,000	319,000
リース資産	7,327,728	5,272,866	2,054,862

(2) 無形固定資産

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
なし	0	0	0

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当事項なし	0	0	0

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当事項なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当事項なし	0	0	0

財務諸表に対する注記（2024年度）

- 1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照の記載区分
燕市観光協会補助金	燕市	0	46,193,062	46,193,062	0	
新潟県観光文化スポーツイベント開催支援事業補助金	新潟県	0	0	0	0	
合計		0	46,193,062	46,193,062	0	

- 1 2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。
(単位：円)

内 容	金 額
該当事項なし	0

- 1 3. 関連当事者との取引の内容
関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。
別紙参照（雛形ファイルを使用）

- 1 4. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	20,504,925	現金預金勘定	20,462,003円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円
公社債投資信託等振替額	円	公社債投資信託等振替額	円
現金及び現金同等物	20,504,925	現金及び現金同等物	20,462,003円

- (2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
該当事項なし	該当事項なし

- 1 5. 重要な後発事象
該当事項なし

- 1 6. その他
該当事項なし

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
その他固定資産	什器備品	0	396,000	77,000	319,000
	リース資産	2,908,734	0	853,872	2,054,862
	敷金	29,000	0	0	29,000
	その他固定資産計	2,937,734	396,000	930,872	2,402,862

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
該当事項なし					

財 産 目 録
令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金 本会計	第四北越銀行	運転資金	9,531,151
			燕市受託事業 未収金 (事業終了後入金)	314,447
	普通預金 つばめ桜まつり会計		つばめ桜まつり運転資金	4,310,853
	普通預金 酒呑童子行列会計		酒呑童子行列運転資金	442,467
	普通預金 つばめ産業観光推進事業会計		つばめ産業観光推進事業運転資金	3,235,012
	未収金		燕市受託事業 未収金 (事業終了後入金)	270,558
	普通預金 史料館運営事業会計		史料館運営事業運転資金	2,223,524
	普通預金 史料館運営事業会計		旅行業事業運転資金	107,400
	普通預金 人件費会計		人件費 預り金各種	601,596
立替金			4,084	
現金	事務局内	お土産販売用つり銭分	10,000	
流動資産合計				21,051,092
(固定資産)				
その他固定資産				
什器備品	体験工房館	圧延機	319,000	
リース資産		公用車 (ハイゼットカーゴ ホワイト)	599,751	
		公用車 (ハイゼットカーゴ シルバー)	599,751	
		公用車 (セレナ)	855,360	
敷金	JR燕三条駅		29,000	
固定資産合計				2,402,862
資産合計				23,453,954
(流動負債)	未払金	本会計	燃料費 3月請求分	34,829
			通信運搬費 3月請求分	70,590
			消耗品費 3月請求分	181,282
			手数料 (支払振込、ネットバンキング手数料、他)	19,368
			経理システム使用料 (手数料、賃借料)	26,950
			雑費 (三條新聞、新潟日報購読料3月分)	6,000
			公用車ハイゼットカーゴホワイト1年内支払分目振替	266,556
			公用車ハイゼットカーゴシルバー1年内支払分目振替	266,556
			公用車セレナ1年内支払分目振替	320,760
			給料手当 (職員残業代)	397,600
			福利厚生費 (3月分、社会保険料事業所負担分)	115,080
			福利厚生費 (労働保険料事業所負担分)	194,648
			補助金返納額	5,946,938
			手数料 (振込手数料、3月分セキュリティ手数料)	12,320
			通信運搬費 3月請求分	44,393
			通信運搬費 (GoogleOne利用料)	3,800
			消耗品費	78,192
		つばめ桜まつり会計	手数料 (振込手数料)	3,190
			通信運搬費 3月請求分	85,846
		つばめ産業観光推進事業会計	手数料 (ネットバンキング振込手数料、他)	10,423
			通信運搬費 3月請求分	43,157
			印刷製本費 (封筒作成)	29,700
			消耗品費	907,380
			給料手当 (職員残業代2名分)	9,839
			給料手当 (時給制職員9名分)	1,018,735
			福利厚生費 (時給制職員3名分通勤費)	12,600
			福利厚生費 (月給制職員3月分、社会保険料事業所負担分)	95,004
			福利厚生費 (時給制職員2.3月分、社会保険料事業所負担分)	32,130
			福利厚生費 (月給制職員、労働保険料事業所負担分)	105,331
			福利厚生費 (時給制職員、労働保険料事業所負担分)	80,368
	未払消費税等	法人全体	消費税 2024年度分(後期納付分)	1,278,600
	前受金	つばめ桜まつり会計	広告協賛	1,950,000
			協力金 (団体席・駐車場)	166,000
		旅行業	参加費	107,400
	預り金	法人全体	源泉税	4,084
			社会保険料	895,464
			雇用保険料	161,268
			事業所負担分 (預かり福利厚生費)	89,125
流動負債合計				15,071,506
(固定負債)	長期未払金		カーゴホワイト333,195、カーゴシルバー333,195、セレナ534,600	1,200,990
固定負債合計				1,200,990
負債合計				16,272,496
正味財産				7,181,458

	制作	助成額	重量	保険額	設置場所
錆みこし	平成4年	5,000,000円	1 t	2,000万円	J R 燕三条駅1階
銀みこし	平成5年	3,000,000円	500kg	2,000万円	燕市中央公民館1階
金みこし	平成6-12年	14,000,000円	400kg	2,200万円	燕市産業史料館

監査報告書

一般社団法人 燕市観光協会
会長 山崎 悦次 殿

2025年5月13日 一般社団法人 燕市観光協会

監事 江利 啓一 

2025年5月13日 一般社団法人 燕市観光協会

監事 志田 春行 

私たち監事は、2024年4月1日から2025年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、必要に応じて理事及び使用人等から職務の執行状況について報告を受け、決算書類等及び収支伝票並びに預金通帳等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ) 理事の職務の執行に関する不適切な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。